

ヴィッキーの にっぽん紀行

Vol. 3

Victoria・Potter

ヴィクトリア・ポッター
・1980年生まれ。英国ノーリッチ出身。
2008年8月から町英語指導助手。



クリスマス前の週末に初めてスノーボードをしました。私は生まれつきスポーツができる訳でなく、さんざんな事になるだろうなと思っていました。でも、それほど上手ともいう訳ではないのですが、それほど下手でもない自分に驚いています。残念な事に一緒に行った人たちのグループには、私に教える事ができる人はいませんでした。うまく滑ったかと思うと突然転んだりしながら、一日を過ごしました。その日の最後までには、私の膝や体の他の至るところにひどいアザができました。しかし一つの事を覚ええました。スノーボードが大好きになりました。きっとこの冬の最後までには上手になっているかもしれないですね。でも、今のところはこの冬皆さんがスキーに行ったり、スノーボードに行ったりすれば、斜면을何度も転げている人を見る事

しょう。そう、多分それは私です。

私は上海でクリスマスと新年を過ごしました。これが初めて家から離れて過ごしたクリスマスでした。でも、クリスマスのような雰囲気ではありませんでした。イギリスでは、クリスマスまでの週は、たくさんクリスマスのにぎやかな宣伝があります。テレビでのクリスマス宣伝、店のクリスマスプレゼント、街中のクリスマスツリーや飾り、クリスマスの音楽などが11月中旬頃の早い時期から行われます。その喧嘩から慣れていると、クリスマスの日が近づいているのに気がつきませんでした。私や私の友達は、クリスマスの日を上海で過ごして、全ての国がクリスマスをお祝いとは限らない事が分かりました。生活はいつもと変わりなく過ぎていくのでした。それに比べ、イギリスのクリスマスは国中が買い物に出かけるような大きな行事です。

上海はすばらしい都市です。イギリスと日本の違いに慣れてきたので、自然と日本とこの小

さな港街の違いに気づきました。でも、日本と中国は違うところがたくさんあり、互いの違いをいちいちあげていけば、一日中かかるほどなのでそれはやめます。クリスマスの期間、その街の近代的なところや古いところを見て楽しみました。また蘇州と香港に2日の旅に出かけ、サカスを見、中国の伝統的なものやそうでない食べ物をたくさん食べました。日本よりたくさん洋食がある事にも驚きました。日本に来てから食べていないものをたくさん食べる事もできました。でも、日本の食事は私が食べた洋食よりずっと自分には良いと思えました。特に給食が私には良いと思えました。でも、自分では全く料理はできませんが。

日本に帰れてうれしいですが、上海で楽しんだ事で、これから新しい年が楽しみになります。きっと、只見の皆さんも楽しい冬休みを過ごし、新しい年を楽しみにしている事でしょうね。

(訳・只見中 池上)